

まちづくり提言の公表（令和6年12月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
<p>子どものインフルエンザ予防接種の助成について</p>	<p>インフルエンザの予防接種の助成は、どうして高齢者だけなのでしょう。子どもは重症化率は低いですが、患者数としては0～9歳が最も多くなっております。（いずれも厚生労働省HPより）</p> <p>子どもは十分な手洗いうがいや正しいマスクの着用が難しく、幼稚園保育園や学校で1人患者が出れば一気に広まります。また、子どもが罹患した場合は子どもの出席停止期間中、保護者も仕事を休まざるを得なくなってしまいます。インフルエンザワクチンには一定の発病予防効果があると示されており、重症化だけでなく感染拡大もある程度防ぐことができるのではないのでしょうか。しかしながら料金が高い上に13歳未満は2回に分けて打つ必要があるため、家計への影響はとて大きいものとなっております。</p> <p>子どもたちが健康に過ごして安心して勉学に励めるよう、また保護者の経済的な負担および看護の負担が減るよう、子どものインフルエンザワクチン接種に対しての助成を求めます。</p>	<p>予防接種法に基づく定期接種では、インフルエンザ予防接種は65歳以上の高齢者等を対象に主に個人の発症や重症化予防を目的に行うものとされております。このため、本市では、重篤化する可能性が高い高齢者へインフルエンザ予防接種費用の一部を助成しています。小児のインフルエンザ予防接種は、接種を希望される方が一定数おられること、また、家族で接種すると、経済的な負担も少なくないことは認識しております。小児のインフルエンザ予防接種の助成につきましては、予防接種の有用性や費用対効果などを見極めつつ、他自治体の動向を注視しながら、検討・研究してまいります。</p>	<p>健康づくり推進課</p>
<p>ごみ集積場について</p>	<p>昭和通りのアパートのごみ集積所で、燃えるごみの日にカラスが荒らし、ごみが散乱しています。特にひどい時は周辺の店舗や歩道等にもごみが広がり、掃除が大変です。ボックスタイプのごみ集積所に変更するか、住民への指導などの対策をお願いします。</p>	<p>ごみステーションの管理につきましては、自治会や不動産事業者等どなたが管理しているかにより対応が異なってまいります。また、繁華街でのごみ収集ボックスの設置は交通量や不法投棄の要因にならないかなどの検討が必要となります。アパート名や具体的な場所等の情報をいただいたうえでごみボックス設置のご相談や適切なごみ出しの啓発などごみステーションの管理者と協議の上、対応を図ってまいります。</p>	<p>リサイクル推進課</p>